

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和2年4月発行

広尾っ子応援団だより (No.21)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



令和2年度の重点教育目標と教育課程…中学校

○広尾中学校

1 重点教育目標

主体性と助け合う心を育てる【互助の精神】

2 各教科等における指導の重点

【知識・技能の習得】

- 人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解する。（社会・公民）
- 身近な自然環境について調べ、様々な要因が自然界のつり合いに影響していることを理解するとともに、自然環境を保全することの重要性を認識すること。（理科第2分野）
- 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能。（音楽）
- 生活や社会、環境とのかかわりを踏まえて、技術の概念を理解すること。（技術）
- 家庭生活は地域との相互のかかわりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者とのかかわり方について理解すること。（家庭）

【思考力、判断力、表現力等の育成】

- 互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめること。（国語）
- 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。（保健体育）
- 日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして互いに事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合うこと。（英語）

【学びに向かう力、人間性等の醸成】

- 数学を生活に生かそうとする態度、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとする態度を養う。（数学）
- 教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってより良い校風をつくるとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実につとめること。（道徳）

- 様々な地域学習を通して、地域の活性化に参画する意欲を育む活動から互助の精神を育成すること。（総合的な学習の時間）
- 男女相互について理解するとともに、共に協力し尊重し合い、充実した生活づくりに参画すること。（特別活動）

放課後の居場所ができました…豊似小CS

低学年の子どもたちに、放課後の時間を安心して過ごしてもらうための新しい居場所ができました。

昨年の学校運営協議会において、「地域の方策」として検討されていたもので、学校の図書室が活用されています。

子どもたちが利用できるのは、月曜日、火曜日、木曜日の週3日間で、中・高学年が下校するまでの間 14:00～15:00 となっています。



この新しい居場所は学校運営協議会委員の大庭さん、立花さんのほか、広尾っ子応援団員でもある野塚の鈴木さんの協力によって実現しました。

初日となった4月16日（木）には、1年生の児童2人が図書室に顔を見せました。

●ふれあい広場を再開します…広尾っ子応援団本部

CSの情報発信や、放課後の子どもたちと地域の方の交流を目的にスタートした「放課後読書等ふれあい広場」を、5月から再開します。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため「3密」を避けることを徹底し、当面は、子どもたちだけを対象にして実施しますのでご理解をお願いします。

場所：広尾小学校 1階余裕教室（職員玄関を入り右側、突き当りの教室）

時間：火曜日、木曜日 14:30～16:00（広尾小の休業日には実施しません。）

活動：14:30～15:10 自学自習、読書

15:10～16:00 自発的な活動

※対象は4年生以上です。

応援メッセージをいただきました

「ご近所の子どもたち」

ピンコーン……チャイムの音……、「回覧板です」可愛いお隣の娘たち。

出かけようと外に出ると、近所の小学生の子がお買い物袋を4、5個ブラ下げてゴミステーションへ、「えらいね、ご苦労さん」中身はゴミだったんだね。

チャイムが鳴り、「洗濯物を届けに来ました」「ありがとう」この子も中学生になるんだ。

ご近所の子どもたちの成長を見ることで、各ご家庭のしつけの在り方に接したり、将来に希望を感じてほのぼのとしております。

広尾在住 バーバラより 2020. 3. 25（金）